

千葉県立病院 ガイド

CHIBA PREFECTURAL HOSPITALS



チーバくん



千葉県がんセンター |
千葉県総合救急災害医療センター |
千葉県こども病院 |
千葉県循環器病センター |
千葉県立佐原病院 |



ようこそ、進化し続ける千葉県へ



千葉県病院局長
山崎 晋一朗

千葉県医療の最後の砦、それが県立病院の使命です

医療は病院完結型から地域完結型に大きく舵を切っています。病院の中に勤務しているだけでなく地域との連携、医療だけでなく介護と連携、在宅医療や地域包括ケアの中での病院医療など、新しい動きに対応していく必要があります。

千葉県立病院は、その時代、その時代の先端の医療をはじめ、大学病院では経験できない、地域や介護と連携した医療など、全国や地域の最新の動向、新しい社会の変化を踏まえた高度医療、地域医療を提供しています。

また、令和5年11月には、高度救命救急センターの診療機能を有する「千葉県救急医療センター」と、重症の精神科救急患者に対応する「千葉県精神科医療センター」を統合した「千葉県総合救急災害医療センター」が開院したことにより、身体と精神の救急医療のさらなる充実、医療の質の向上を図ります。

千葉県病院局が管理する県立5病院は、全体で病床数、1,237床、医師約380人、看護師約1,550人からなる総職員数2,800人以上の全国でも有数の医療機関となります。

私達と一緒に新しい動きに対応し、時代の先端をいく医療や地域に根ざした医療に取り組む人を募集しています。採用後もそれぞれに合わせたキャリア形成を支援します。

一人でも多くの医療人が集まり、一人ひとりが自分のスキルを磨きながら、千葉県の医療を担っていく医療人として活躍してほしいと期待しています。

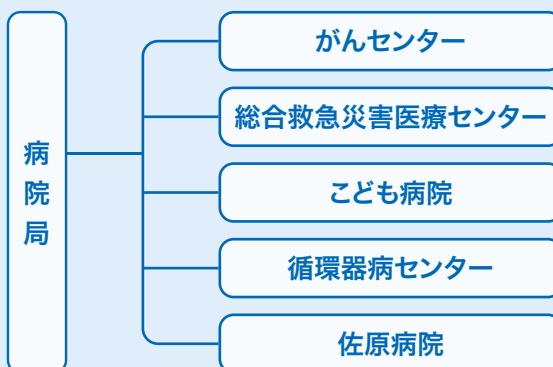
千葉県病院局の紹介

千葉県病院局とは…

県立病院の事業全般を担っています。

平成16年4月に地方公営企業法全部適用を実施し、その業務は、職員の採用、給与支給、職員の健康管理や福利厚生に関すること、予算の原案作成・執行管理、各病院の経営状況の分析、医療安全対策、県立病院の施設整備など多岐にわたります。

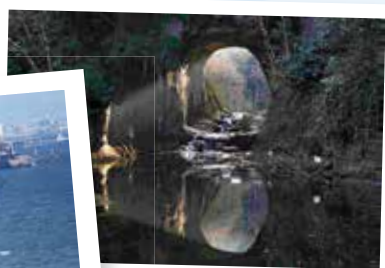
医師・看護師確保対策もここで行っています。



..... \ 魅力いっぱい わくわく



ちばアクアラインマラソン 木更津市、袖ヶ浦市ほか



濃溝の滝 君津市



いちはらクオードの森 市原市



千葉城（千葉市立郷土博物館）
千葉市



風車のひまわりガーデン

～海と緑、歴史と伝統に愛された県～^{まち}

千葉県立病院の紹介

「心と体にやさしく、
希望の持てるがん医療」

がんセンター

→ P.04

「救命医療と精神科救急を
統合した災害基幹拠点
病院」

総合救急災害医療センター

→ P.06

「高度医療と地域医療、
2つの使命を担う病院」

循環器病センター

→ P.12

「ときどき入院、ほぼ在宅」

佐原病院

→ P.14

千葉リハビリテーションセンター

※臨床研修等で相互協力

「その子らしく、
その子のために」

こども病院

→ P.10

半島ちば



佐倉市



いちご 旭市・山武市・館山市ほか



梨 白井市・市川市・鎌ヶ谷市・船橋市ほか



吉高の大桜 印西市



佐原の大祭(夏) 香取市



銚子電鉄犬吠駅 銚子市



がんセンター



病院の
ここが
強み！

ロボット支援下手術、がんゲノム医療などの高度先進的ながん医療の提供



2020年10月完成



がんセンター 病院長
加藤 厚

千葉県がんセンターは千葉県におけるがん医療の中心的役割を果たしており、基本理念として「心と体に優しく希望の持てるがん医療の提供」をかがね、ロボット支援下手術などの先進的な医療をはじめ、緩和医療体制も充実させたがんのトータルケアを行っています。当院はがん医療の未来を築く場所であり、若い医療者にとって最新の医療設備やテクノロジーを活用した実践的なスキルや、共感性・コミュニケーションスキルを養う絶好の場です。私たちは医療に情熱を持つ方々を心から歓迎いたします。

フロア案内

				病棟	9F
				病棟	8F
				病棟	7F
				病棟	6F
				病棟	5F
		医局 看護局	経営戦略部 医療の質・安全管理部 事務局 大会議室		4F
		遺伝子診断部 集中治療室 病理検査部	手術室 ハイパーサーミア室 リハビリテーション室 輸血療法 中央検査室		3F
2階	渡り廊下(2)	渡り廊下(1) ※	内視鏡センター がん薬物療法センター	外来 患者サロン・にこな文庫 コンビニエンスストア 中央処置室 レストラン 生理機能検査 採血室	2F
緩和ケア病棟 1階		総合受付 核医学診療 患者総合支援センター	画像診断 カフェテリア 放射線治療		1F
		薬剤部	ベッドセンター 中央物流センター 病理解剖室 洗濯室 栄養科		B1F

※渡り廊下で既存棟1階と繋がっています。(既存棟は研究所として整備予定です。)

住 所 〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町666-2

TEL 043-264-5431

H P <https://www.pref.chiba.lg.jp/gan/>

アクセス JR千葉駅東口2番バス乗り場から(星久喜台経由)乗車→千葉県がんセンター下車(所要時間:約25分、千葉中央バス)



病床数 450床

診療科 食道・胃腸外科、肝胆膵外科、消化器内科、整形外科、乳腺外科、呼吸器外科、呼吸器内科、頭頸科、泌尿器科、歯科、婦人科、脳神経外科、腫瘍・血液内科、緩和医療科、精神腫瘍科、内視鏡科、形成外科、外来化学療法科、循環器内科、リハビリテーション科、遺伝子診療科、画像診断部、放射線治療部、核医学診療部、臨床検査部、臨床病理部、手術管理部(麻酔科)、ハイパーサーミア(温熱療法)外来

職員数961人(令和8年4月1日現在)

医師	98	看護師	462	管理栄養士・栄養士	9
医員	17	看護師(非常勤)	5	その他医療技術者	84
レジデント	6	薬剤師	33	事務(管理・経営)	49
臨床研修医	26	検査(検査・放射線)	78	クラーク・看護補助	94

年度実績(令和7年度)

1日平均外来患者数	584.2
1日平均入院患者数	310.3
緊急搬送患者数	697
手術件数(年)	5,510
ロボット手術数	443

主な設備

Da Vinci Xi サージカルシステム(インテュイティブサージカル合同会社)
高精度放射線外部照射システム(バリアン社)
CT装置(シーメンス旭メディテック(株))
血管X線/CT撮影システム(シーメンス社)
磁気共鳴画像診断装置(3T)一式(シーメンス・ジャパン)
超伝導磁気共鳴断層撮像システム(シーメンス社)
マンモグラフィ装置(富士フイルムメディカル(株))

学会認定・修練施設

一般病院2(日本医療機構機能評価機構)
緩和ケア病院(日本医療機構機能評価機構)
都道府県がん診療連携拠点病院
がんゲノム医療拠点病院
小児がん連携病院
ESMO(欧州臨床腫瘍学会)認定病院
臨床研修指定病院
臨床修練指定病院(呼吸器科 腫瘍学)
日本がん治療認定医機構認定研修施設
日本臨床腫瘍学会認定研修施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設

日本消化器外科学会専門医制度修練施設
日本大腸肛門病学会認定施設
日本肝胆膵外科高度技能専門医修練施設A
日本乳癌学会認定施設
日本消化器病学会認定施設
日本内科学会認定医制度教育関連施設
日本消化器内視鏡学会専門医指導施設
日本消化管学会 胃腸科指導施設
日本脾臓学会認定指導施設
日本胆道学会認定指導施設
千葉大学消化器内科関連施設
呼吸器外科専門医合同委員会認定専門研修連携施設
日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医制度認定施設
日本血液学会認定専門研修認定施設
日本脳神経外科学会指定訓練施設
日本頭頸部外科学会頭頸部がん専門医制度指定研修施設
日本食道学会全国登録認定施設
日本食道学会食道外科専門医認定施設
千葉大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 専門研修プログラム連携施設
日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設認定
日本産婦人科学会専門医制度教育連携施設
日本女性医学学会専門医制度認定研修施設
日本整形外科学会認定医制度研修施設
日本緩和医療学会認定研修施設
日本形成外科学会教育関連施設
日本遺伝性腫瘍学会 遺伝性腫瘍認定研修施設

日本臨床栄養代謝学会認定NST稼働施設
日本臨床栄養代謝学会栄養サポートチーム(NST)専門療法士認定規程認定教育施設
日本放射線腫瘍学会認定施設
日本医学放射線学会放射線科専門医総合修練機関
日本専門医機構専門医制度専門研修認定プログラム(放射線科)
日本核医学会専門医教育病院
日本麻酔科学会麻酔科認定病院
日本輸血・細胞治療学会認定臨床輸血看護師制度指定研修施設
日本輸血・細胞治療学会輸血機能評価認定制度(I&A制度)認証施設
認定輸血検査技術師制度指定施設
日本臨床細胞学会認定施設
日本外科感染症学会外科周術期感染管理教育施設
日本臨床学会 認定がん医療ネットワークナビゲーター・シニアナビゲーター認定見学施設
国立がん研究センター認定 がん相談支援センター
日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設
日本胃癌学会認定施設B
日本乳房オンコプラステックサージャリー学会認定施設 インプラント
日本乳房オンコプラステックサージャリー学会認定施設 エキスパンダー
覚醒下脳手術施設認定証
日本ハイパーサーミア学会認定施設
日本緩和医療学会基幹施設
千葉大学医学部附属病院 外科専門医研修プログラム 連携施設
日本精神神経学会精神科専門医研修連携施設(千葉県総合医療センター-精神科専門研修プログラム連携施設)
日本肺癌学会 肺癌教育認定施設
日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師研修事業 研修施設
日本病理学会研修登録施設



先輩医師からのメッセージ | 診療部長 傳田 忠道

がん診療を中心にして幅広い症例を経験することができます

当院ではロボット支援下手術、内視鏡治療、がんゲノム医療、がんの新薬の治験、放射線治療、がん緩和治療、内視鏡、CT、MRI、PET-CT検査などを行なって診療するがん専門病院です。がん治療では合併症や副作用を診断、治療する必要

があるので、がん以外の疾患も幅広く経験できます。当院で研修することで、将来の専門研修、常勤につなげることができます。

先輩医師からのメッセージ | レジデント医 関口 光太郎

癌治療についての知識を深めることができます

私は県立病院群での初期研修を修了後、当院でレジデント医として勤務しています。

当院はがん専門病院ですが、担癌状態では治療中や経過観察中に様々な病態が生じることがあります。したがって、初期研修では癌治療自体について知識を深めることができるだけでなく、抗癌剤の副作用や手術の合併症なども経験することができます。また、比較的高齢の方が多く他疾患を抱えて

いることも多いため、それに付随する病態や内服治療についても学ぶことができます。

治療後も定期的な経過観察が必要なため、画像検査の件数(特にCT)はとて多く、放射線科の研修先としても十分な症例数を経験することができます。CVポート挿入、肝癌に対するTACE、子宮頸癌出血や術前骨腫瘍に対するTAE、CTガイド下ドレナージなどのIVRも行っています。



看護局長からのメッセージ | 看護局長 山田 みつぐ

「その人らしく生きる」を支える、質の高いがん看護を一緒に目指しましょう!

看護局は、「がん患者さんがその人らしく生きるために、患者・家族と共に考え支援できる看護師を育成します」を方針に掲げています。患者さん一人ひとりの価値観や人生観を尊重し、治療の過程だけでなく、その人らしい人生を支える看護を大切にしています。

がん医療の進歩に伴い、看護師には専門的な知識と確かな実践力が求められています。当院では、がん看護専門看護師をはじめ、8領域の認定看護師が活躍し、部署の垣根を越えて専門的な知識や経験を共有しながら、患者さんに寄り添う質の高いがん看護を実践しています。日々の臨床の中で学

び合い、専門性を深めながら、看護の力を最大限に発揮できる環境が整っています。

また、教育部を中心とした新人教育、クリニカルラダー制度、専門研修など、看護師一人ひとりの成長を支える教育体制も充実しています。患者さんの安全と働きやすさに配慮した環境のもと、多職種と連携しながら「その人にとって最善のケア」を追求しています。

千葉県がんセンターで、専門性と人間性を備えた看護師として、ともに成長していきましょう。





総合救急災害医療センター



身体・精神両面にわたる包括的な医療を提供します

病院の
ここが
強み！



2023年11月オープン！

千葉県総合救急災害医療センターは、1980年に開設し、三次救急医療の中でも高度救命救急センターの診療機能を有する救急医療センターと、1985年に開設し、わが国初の精神科救急に特化した病院として重症の精神科救急患者に対応する精神科医療センターが統合し、令和5年11月1日に開院しました。

身体・精神科合併救急患者等に対し、迅速かつ適切な医療を提供するとともに、災害時にはDMAT・DPATを同一病院内で運用でき、身体・精神両面にわたる包括的な医療を提供します。

フロア案内



総合救急災害医療センター
病院長 宮田 昭宏

千葉県総合救急災害医療センターは、独立型3次救急医療を担ってきた救急医療センターと、精神科救急を先駆けて進めてきた精神科医療センターが一体整備された新しい医療施設です。救急部門においては初療室にHybrid ERを設置し、重篤な救急患者を、収容から検査、治療まで移動をすることなく進めることが可能となり、治療時間の短縮による救命率の改善を目指しています。また、ヘリポートの整備は、他の医療機関では対応が難しい切断肢や重症熱傷など患者の遠方からのアクセスを容易にして、高度救命救急センターとしての役割をさらに拡充することを目指しています。千葉県の重症救急医療を24時間365日体制で担う医療施設として、各分野の専門資格を持った医師が、初療から共同して関わる特徴的な救急診療体制にて日々治療にあたっています。さらに災害部門では、DMATとDPATの両者を擁する基幹災害拠点病院として、様々な研修や訓練に積極的にに関わり、多くの医療機関と密接な連携を築くことで、今後来るべき様々な災害に対応できる体制を整備します。

住 所 〒261-0024 千葉市美浜区豊砂6番1

TEL 043-239-3333

H P <https://www.pref.chiba.lg.jp/cepmc/>

アクセス JR武蔵線幕張本郷駅もしくはJR京葉線海浜幕張駅バス乗り場から「医療センター」行き乗車→「医療センター」下車(所要時間:幕張本郷駅から約25分、海浜幕張駅から約10分)、JR京葉線幕張豊砂駅から徒歩約15分



病床数 150床(一般100床、精神科50床)

診療科 内科、循環器内科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、麻酔科、精神科、放射線科、リハビリテーション科、脳神経内科

職員数513人(令和8年4月1日現在)

医師	45	検査(検査・放射線)	32
医員	17	管理栄養士・栄養士	6
レジデント	12	その他医療技術者	41
看護師	277	事務(管理・経営)	40
看護師(非常勤)	22	クラーク	6
薬剤師	15		

主な設備

Hybrid ER(キヤノンメディカルシステムズ)
MRI(シーメンス)
多目的X線血管造影装置(フィリップス)
心血管X線血管造影装置(フィリップス)
CT(キヤノンメディカルシステムズ)
ガンマカメラ装置(GE)
デジタルX線TVシステム(島津製作所)



総合救急災害医療センター
担当病院長 深見 悟郎

精神科救急医療センター部門は、日本初の精神科救急病院として誕生し、「重症精神病患者様への速やかな医療の提供」「長期在院を予防し速やかに在宅復帰を目指す」「通院治療を継続し患者様の地域定着を維持する」という現代の精神科医療のスタイルを牽引してきました。そのために多くの職員を配置し、濃厚な医療の提供に努めています。また救急医療センターとの統合により身体・精神合併患者様にも速やかに対応できるようになったり、災害派遣医療チーム(DMAT)と災害派遣精神科医療チーム(DPAT)が協働し災害時の医療を提供したりするなど、新たな役割が期待されています。精神科病棟は50床、年間入院患者数は約350人、外来患者延数は約28,000人であり、コンパクトながら救急入院治療に重点を置いた病院です。



看護局長からのメッセージ

看護局長 金敷 美和

救急現場におけるアセスメント能力と実践力を兼ね備えた看護師を育成します

当センターは、身体と精神共に救急医療を行い、災害医療にも取り組む病院です。緊急度・重症度の高い状態で、救急車やDPU（ドクターピックアップ方式）、保健所の車両等で来院します。身体・精神疾患を合併した患者さんも搬送されることが多くなり、患者さんの尊厳や権利を尊重しつつ、スムーズな連携や重症化しない看護を提供しています。

看護師教育は、救急病院の役割が果たせるようアセスメント能力の向上を重視した、クリニカルラダー別の研修を実施しています。身体・精神・災害の学習ができる環境があり、円滑なチーム医療が提供できるよう努めています。



ハイブリットER



1F総合受付

災害医療

幕張新都心に隣接する当センターには、自然災害のみならず、化学災害などを含む様々な都市型災害への対応も期待されており、各種災害対策のための設備、機器の整備と併せて、多様な実践訓練の実施やDMAT、DPATの連携強化などの準備を進めています。

新たに基幹災害拠点病院及び災害拠点精神科病院に指定されることを踏まえ、被災地からの重症及び精神科患者の受け入れや搬送拠点の機能の強化に加え、県内の災害医療従事者の育成にも取り組んでまいります。



防災棟



救急診療部



先輩医師からのメッセージ

医療局長 稲葉 晋

他施設では見られない特徴のある研修ができます

当院では高度救命センターとして各科専門医が最初から救急患者の診療に当たっています。手術症例では迅速に対応できるのはもちろんのこと、循環器疾患に対するVA-ECMO/IABP管理、PCASや重症頭部外傷に対するTTM、重症新型コロナウイルス感染症に対する人工呼吸管理やVV-ECMO管

理、敗血症患者に対する血液浄化療法(CHDF/HD)を用いた集中治療など、患者の最大限良好な転機を得るために高度な集学的治療を全科と協力しながら行っています。他施設では見られない特徴のある研修が可能です。

先輩医師からのメッセージ

救急診療部長兼集中治療科部長 松村 洋輔

理想的な救急医療や災害医療を一緒に実践しましょう

救急医療は救命救急センターや救急科専門医だけで行う特殊な医療ものではなく、県民のいのちを守る社会に不可欠なインフラです。その一翼として当院は救急・急性期医療に特化した診療体制で、診断・治療・蘇生から専門治療までをシームレスに遂行する理想的な救急医療を実践できます。ショック・院外心停止などの最重症患者救命や、脳卒中・心筋梗塞・大動脈解離などの急性期専門治療を数多く経験できます。県内初導入のハイブリッドERでは蘇生・CT検査・血

管造影・手術が同一場所で実施可能となり、多発外傷の手術・IVR併用や心停止に対するECPRを安全・迅速に遂行できます。新設した防災棟では平時に訓練・研修を開催し、災害時には本部や救護所として活用し新たな基幹災害拠点病院として貢献していきます。救急科専攻医研修はもちろん、専門診療科スタッフとしても充実した医療が実践できるチームへの加入をお待ちしています。



年度実績(令和7年度)

1日平均外来患者数	30.6
1日平均入院患者数	80.8
手術件数(年)	1,872
救急搬送件数	2,813

学会認定・修練施設

医療法に基づく麻酔科標榜のための研修施設である麻酔科認定病院

日本救急医学会救急科専門医指定施設

日本循環器学会認定 循環器専門医研修施設

日本神経学会専門医制度における教育施設

日本脳卒中学会専門医認定制度による研修教育施設

日本外科学会外科専門医制度修練指定施設

千葉大学医学部附属病院 内科専門研修プログラム連携施設

日本熱傷学会熱傷専門医認定研修施設

千葉大学形成外科専門研修プログラム連携候補施設

日本集中治療医学会専門医研修施設

日本救急撮影技術認定実施研修施設

日本リハビリテーション医学会研修施設

腹部大動脈瘤ステントグラフト実施施設

胸部大動脈瘤ステントグラフト実施施設

日本不整脈心電学会認定 不整脈専門医研修施設

日本脳神経外科学会専門プログラム連携施設

日本外傷学会外傷専門医研修施設

日本整形外科学会専門医制度による研修施設

腹部救急認定医・教育医制度認定施設

日本救急医学会救急科指導医指定施設

日本脳神経血管内治療学会専門医制度における指定研修病院

心臓血管外科専門医認定機構規則に規定する基幹施設

日本急性血液浄化学会認定指定施設



精神診療部



先輩医師からのメッセージ | 副病院長 阿部 貴之

様々な経験が積めます

2023年10月まで当院は県立単科精神科病院として、主に統合失調症や双極性障害の急性期治療を担ってきました。同年11月からは県立救急医療センターとの合築により、身体疾患に伴うせん妄、心身ともに重篤で相応の治療が必要とされる合併症や自殺企図への対応など、リエゾン精神医

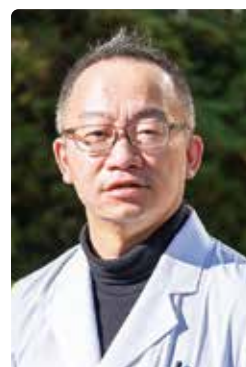
学の事例も豊富に経験することができるようになりました。受け持ちや当直には必ず上級医がつき、指導が得られます。精神保健指定医申請に必要な症例は概ね1年で揃い、当院を基幹施設とした精神科専門医研修プログラムもあります。

先輩医師からのメッセージ | 精神科医長 花岡 晋平

他の県立病院精神科の仕事をしてながら経験を積むことができます

当院は、全国に普及している精神科救急入院料病棟のモデルとなった救急病院です。夏冬の休暇取得と週5日勤務が保証され、措置入院等の非自発的入院を中心に年間約380件の新規入院があり、上級医とペアを組んで診療にあたります。災害派遣精神医療チーム(DPAT)、司法精神鑑定、県保健所での相談業務、他の県立病院精神科の外来業務、外来

訪問診療、デイホスピタル、心理社会的療法、社会人大学院生として研究をしながら仕事をすること等も経験可能です。手厚い指導の下、最短年限で精神保健指定医及び精神科専門医の資格を取得可能です。随時、見学や研修を受け付けておりますので、ご連絡をお待ちしています。



年度実績(令和7年度)

1日平均外来患者数	75.4
1日平均入院患者数	46.4
緊急搬送患者数	60
手術(ECT)件数(年)	248
電話相談件数	21,389

学会認定・修練施設

日本精神神経学会認定精神科専門医研修施設(基幹施設)	亀田総合病院初期臨床研修プログラム 協力型病院
千葉大学教育協力施設(クリニカルクラークシップ 臨床実習)	津田沼中央総合病院初期臨床研修プログラム 協力型病院
千葉県立病院群初期臨床研修プログラム 協力型病院	国際医療福祉大学教育協力施設(クリニカルクラークシップ 臨床実習)
千葉県済生会習志野病院初期臨床研修プログラム 協力型病院	日本精神科救急学会認定研修施設

アウトリーチセンター

患者さんが、地域社会の中で自分らしい生活を実現・維持できるよう、医師、看護師、精神保健福祉士、作業療法士、薬剤師、管理栄養士といった多職種のチームで訪問(アウトリーチ)を通して支援していきます。





こども病院



病院の
ここが
強み！

経験ある先輩とともに、すべての領域の小児疾患の研修が可能です



こども病院 病院長
皆川 真規

千葉県こども病院は、全国に14ある独立型
の小児専門総合医療施設のひとつです。ほぼす
べての領域の診療科をそろえた約100名の医
師、約350名の看護師を含む約600名の職
員により、PICU、NICUを加えた病床で小児専
門医療に取り組んでいます。「その子らしく、その
子のために」を基本理念とし、多職種が協働す
るチームで、こどもと家族のことを第一に考える
医療、最高水準の医療を提供しています。医療
提供だけでなく、虐待、在宅生活支援、成人移行
支援など、未来あるこども達への支援にも力を
入れています。

フロア案内

	一般病棟	7F
	東 一般病棟 西 一般病棟	6F
	一般病棟	5F
	東 一般病棟 西 一般病棟	4F
分娩室、分娩手術室、 医療安全管理室、感染管理室	中央手術室、PICU、NICU、GCU	3F
産科病棟	検査室、管理部門	2F
産科外来、遺伝相談室、 システム管理室	中央受付、外来、薬剤部、生理検査、放射線科、 栄養科、こども・家族支援センター、売店、食堂、他	1F
周産期センター	本館	

住 所 〒266-0007 千葉市緑区辺田町579-1

TEL 043-292-2111

H P <https://www.pref.chiba.lg.jp/kodomo/>

アクセス JR鎌取駅から徒歩25分。もしくは千葉中央バス「千葉リハビリセンター」行
き「こども病院」下車。(バスの乗車時間7~10分※本数が少ないので注意)



病床数 218床

診療科 小児救急総合診療科、感染症科、内分泌科、代謝科、血液・腫瘍科、腎臓
科、アレルギー・膠原病科、循環器科、神経科、遺伝科、精神科、小児外
科、整形外科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、形成外科、泌尿器科、心
臓血管外科、皮膚科、歯科、産科、新生児内科、麻酔科、集中治療科、病
理診断科、放射線診断科、放射線治療科、リハビリテーション科

職員数614人(令和8年4月1日現在)

医師	44	看護師(非常勤)	3	その他医療技術者等	35
医員	33	薬剤師	24	事務(管理・経営)	18
レジデント	21	検査(検査・放射線)	37	クラーク・看護補助	44
看護師	351	管理栄養士・栄養士	4		

年度実績(令和7年度)

1日平均外来患者数	322.2
1日平均入院患者数	128.6
緊急搬送患者数	1,595
手術件数(年)	1,786
紹介率	98.0%

主な設備

磁気共鳴断層撮影装置(MRI)(フィリップス)
血管造影撮影X線撮影装置(シーメンス)
X線コンピューター断層撮影装置(CT)(GE)
一般撮影用X線撮影装置(島津メディカルシステムズ)
核医学診断用装置(GE)



MRI

学会認定・修練施設

臨床研修病院	日本小児外科学会専門医育成認定施設
臨床研修協力施設	心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
小児科領域専門研修プログラム認定施設	日本周産期・新生児医学会新生児専門医暫定認定施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設	集中治療専門医研修施設
日本整形外科学会認定医制度研修施設	千葉大学医学部附属病院における卒後臨床研修の研修協力病院
日本眼科学会専門医制度研修施設	昭和大学学外研修医療機関
泌尿器科専門医教育施設	日本がん治療認定医機構認定研修施設
麻酔科認定病院	成人先天性心疾患専門医連携修練施設
日本病理学会研修認定施設S	日本手外科学会研修施設
日本感染症学会研修施設	NST稼働認定施設
内分泌代謝科専門医制度認定教育施設	日本脳神経外科学会専門研修プログラム連携施設
臨床遺伝専門医制度研修施設	耳鼻咽喉科専門研修プログラム連携施設・関連施設
JSH専門研修認定施設	日本小児感染症学会指導医(専門医)教育研修プログラム施設
小児血液・がん専門医研修施設	
日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設 (アレルギー・膠原病科)	
日本リウマチ学会教育施設	
日本小児循環器学会専門医制度修練施設	
小児神経専門医研修施設	



先輩医師からのメッセージ | 主任医長 小川 優一

変わりゆく小児医療ニーズに応えられる医療者に

当院は独立型小児病院として、多くのこどもたちと家族に寄り添い、小児医療の実践を重ねてきました。一方で、小児医療の疾病構造や社会的ニーズは大きく変化しています。私たちは新しい課題に向き合い、変わり続ける小児医療に挑戦

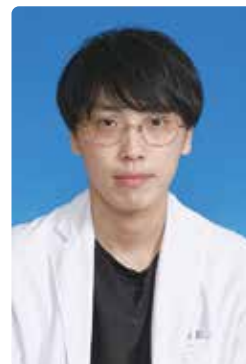
していきます。ここには、身近な小児疾患から高度専門医療まで幅広く学び、多職種と協働しながら「その子にとって何が最善か」を考え抜く環境があります。こどもと家族の未来を支える医療を、一緒につくっていきませんか。

先輩医師からのメッセージ | レジデント医 菊地 俊輔

一般診療と専門医療を幅広い視野で学ぶ研修をしたい方へ

当院は小児専門施設としてほぼ全ての診療科をもち、高度な専門医療を経験できるだけでなく、過疎地域やクリニックからの紹介を積極的に受け入れることで、一般診療に必須な知識・手技の獲得もでき、非常にバランスが良いと感じてい

ます。レジデントの頃から幅広い分野に携わることで、自然と視野も広がります。専門医取得後も当院に残りサブスペシャリティ領域の習得が可能な点も魅力的です。ぜひ当院の雰囲気を感じに見学にいらしてください。



看護局長からのメッセージ | 看護局長 平井 恵子

あなたの看護師としての第一歩が、子どもたちの未来につながります。私達と一緒に踏み出してみませんか？

当院は「その子らしく、その子のために」という理念のもと、一人ひとりの子どもとご家族に寄り添う小児専門病院です。自治体病院として地域医療を支えながら、高度な小児医療と温かい看護の両立を大切にしています。看護師教育では、ク

リニカルラダーに準じた研修が行われ、多くの学びと安心して成長できる環境があります。小児看護を専門的に学びたい方、多職種の職員と協働しながら子どもとご家族に向き合いたい方にとって大きなやりがいを感じられる職場です。





循環器病センター

看護配置
7:1

地域包括

DMAT

療養

保育所

病院の
ここが
強み！

心臓・血管疾患と機能性脳疾患に対する高度医療の提供



循環器病センター 病院長
中村 精岳

千葉県循環器病センターは循環器系疾患の専門治療を行うセンター病院として24時間体制を整え、心血管系の手術、PCI、アブレーション、TAVIなどに積極的取り組んでいます。脳神経系診療分野では、脳腫瘍などに対するガンマナイフ治療やてんかん治療センターを開設し県内各施設と連携して治療を行っています。更に、内科・外科を中心に「中房総地域」において、地域医療も担って参りました。当院では一人ひとりを大切にする豊かな人間性と使命感を持った医療人の育成を心がけております。

フロア案内

研修室	6F
病棟	5F
病棟	4F
病棟、手術室、ICU、透析室、血管造影室	3F
外来、検体検査、管理部門	2F
外来、生理検査、核医学、放射線診断、救急外来、MRI室、受付、会計、リハビリテーション室	1F
薬剤室、滅菌室、調理室	B1

住 所 〒290-0512 市原市鶴舞575

TEL 0436-88-3111

H P <https://www.pref.chiba.lg.jp/junkan/>

アクセス JR茂原駅・小湊鉄道上総牛久駅・上総鶴舞駅からバスに乗車して、『鶴舞病院入口』もしくは『循環器病センター』で下車します。
※バスによっては病院の敷地内まで入らないことがありますので、ご注意ください。(乗車時間20分程度)



病床数 220(うち一時的な病床53)

診療科 内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、歯科、麻酔科、放射線科、腎臓内科、形成外科、精神科、泌尿器科

職員数463人(令和8年4月1日現在)

医師	31	看護師(非常勤)	3	その他医療技術者	34
医員	8	薬剤師	12	事務(管理・経営)	38
レジデント	0	検査(検査・放射線)	41	クラーク・看護補助	46
看護師	243	管理栄養士・栄養士	7		

年度実績(令和7年度)

1日平均外来患者数	315
1日平均入院患者数	124
緊急搬送患者数	1,228
手術件数(年)	1,438
経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVI)	24件

主な設備

血管撮影装置(シーメンスヘルスケア)
ガンマナイフエスプリ(エレクタ)
MRI(シーメンスヘルスケア)
320列CT(キャノンメディカルシステムズ)
16列CT(キャノンメディカルシステムズ)
超音波診断装置(フィリップス)



ガンマナイフ・エスプリ

学会認定・修練施設

保険医療機関
臨床研修病院
労災保険指定医療機関
DPC対象病院
結核患者収容モデル事業実施施設
消化器病学会教育関連病院(千葉大学医学部附属病院)
日本外科学会外科専門医制度修練施設
循環器専門医研修施設
消化器外科学会認定関連施設(千葉大学医学部附属病院)
日本神経学会専門医研修施設
日本心臓血管インターベンション治療研修施設
日本てんかん学会准研修施設
日本内科学会認定教育関連病院
日本脳神経外科学会専門研修プログラム連携施設
日本脳卒中学会専門医研修教育病院
日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設
プライマリ・ケア学会認定医研修施設
日本脈管学会認定研修関連施設
薬学生受入認定施設
心臓血管麻酔専門医認定施設
超音波医学会認定超音波専門医制度研修施設
日本麻酔科学会認定病院
三学会構成心臓血管外科専門医認定基幹施設
浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
胸部外科学会指定施設

小児循環器専門医修練施設
マンモグラフィ検診施設
腹部ステントグラフト実施施設
胸部ステントグラフト実施施設
救急告示病院
てんかん支援拠点病院
難病指定医療機関
生活保護法指定医療機関
指定小児慢性特定疾病医療機関
指定自立支援医療機関(精神)
指定自立支援医療機関(心臓血管外科)
指定自立支援医療機関(脳神経外科)
指定自立支援医療機関(免疫)
指定自立支援医療機関(腎臓)
原子爆弾被害者一般疾病医療取扱医療機関
身体障害者福祉法指定医の配置されている医療機関
災害拠点病院
千葉県肝炎治療特別促進事業指定医療機関
千葉県アレルギー疾患地域基幹病院
被ばく量低減推進施設
経カテーテル的大動脈弁置換術実施施設
JACVSD参加施設
パワードシースによる経静脈的リード抜去術の施設基準
下肢静脈瘤に対する血管内治療実施基準による実施施設



先輩医師からのメッセージ | 主任医長 小澤 大介

地域医療から専門医療まで幅広く研修できます

千葉県循環器病センターは循環器系・脳神経系疾患に対する高度医療を行うセンター機能と内科・外科等の一般診療科を中心とした地域中核機能を併せ持った病院です。初期研修では内科（一般内科・消化器・呼吸器・腎臓）・外科・脳神経内科・循環器科をローテートし幅広い症例を経験でき、指

導医がマンツーマンで丁寧に指導します。

循環器科の後期研修では循環器領域の救急医療、心臓カテーテル、心臓デバイス手技、アブレーションまで、循環器専門医取得までに必要な症例・手技を豊富に経験できます。

先輩医師からのメッセージ | 医員 吉清水 安芸

地域医療から専門医療まで幅広く研修できます

当院は、循環器系疾患の専門治療を行うセンター病院と地域の中核病院としての役割を担っており、内科・外科系のcommon diseaseから専門的な治療を要する症例まで幅広く経験することができます。研修医の人数が適度であり、指導医から丁寧な指導を受けながら豊富な経験を積むことが

できます。他職種間、診療科間の垣根が低く、気軽に相談しあえることも魅力です。当院で一緒に働いてみませんか。



看護局長からのメッセージ | 看護局長 棚倉 亜希子

人間性豊かな看護職の育成を目指しています

当院では、急性期から在宅まで、安全安心な患者中心の看護を実践するため、循環器系疾患のエキスパートかつ医療と生活の両方の視点で患者さんを支援できる、人間性豊かな看護職の育成を目指しています。集中ケアをはじめとした7分野10名の認定看護師が在籍し、特定行為研修を修了した看護師を中心に組織横断的に活躍しています。また、災害拠点病院として、DMAT隊に所属する看護師も勤務しています。

看護師は、循環器疾患の最新医療から在宅療養までを支援するために、地域との連携を図り、患者さんの“生きる力”を引き出すために何ができるかを熱く語り合っています。その人しさを支える、患者さん中心の看護について、一緒に考えてみませんか。





佐原病院



病院の
ここが
強み！

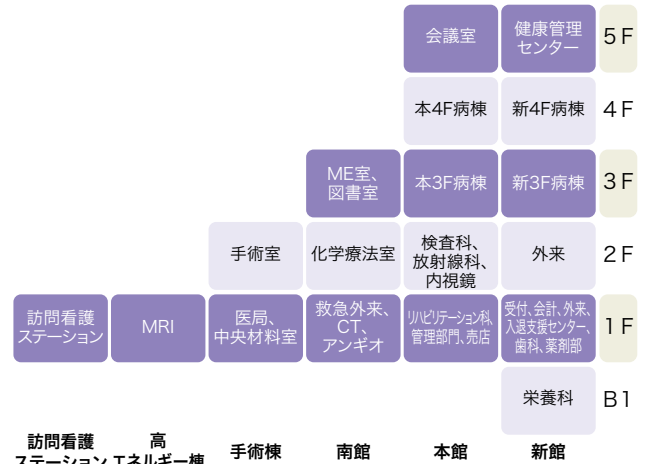
「ときどき入院・ほぼ在宅」の実現を目指す病院です



佐原病院 病院長
露口 利夫

千葉県立佐原病院は、急性期医療だけでなく在宅医療も含めた在宅療養支援病院です。当院のスローガンである「ときどき入院、ほぼ在宅」を具現化するため「訪問看護ステーションさわら」を併設しています。これは公立病院としては先進的な取り組みであり、実際の活動状況も新聞などで大きく取り上げられています。急性期疾患だけでなく在宅医療まで学ぶことのできる当院は皆様方のお役に立てると確信しています。

フロア案内



住 所 〒287-0003 香取市佐原イ2285

TEL 0478-54-1231

H P <https://www.pref.chiba.lg.jp/sawara/>

アクセス JR佐原駅から千葉交通、関東鉄道、市内循環バスをご利用ください。バスは病院構内に乗り入れます。路線バスについてはバス情報（香取市ホームページ）をご覧ください。



病床数 199（一般195、結核4）

診療科 内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、精神科、心臓血管外科、病理診断科

職員数321人(令和8年4月1日現在)

医師	19	看護師(非常勤)	9	その他医療技術者	14
医員	5	薬剤師	10	事務(管理・経営)	14
レジデント	0	検査(検査・放射線)	27	クラーク・看護補助	42
看護師	178	管理栄養士・栄養士	3		

年度実績(令和7年度)

1日平均外来患者数	340
1日平均入院患者数	108
緊急搬送患者数	1,107
手術件数(年)	1,136
訪問看護件数(年)	11,038

主な設備

診断用X線撮影装置(島津製作所)
全身X線CT撮影装置(64列)(GEヘルスケア・ジャパン)
磁気共鳴断層撮影装置(1.5テスラ)(シーメンスヘルスケア)
上部消化管ビデオスコープ(OLYMPUS)
超音波診断装置(富士フィルムヘルスケア)
超音波内視鏡検査装置(OLYMPUS)
関節鏡(日本ストライカー)



全身X線CT撮影装置(64列)

学会認定・修練施設

日本消化器病学会関連施設
NST稼働施設
日本外科学会指定施設
日本口腔外科学会准研修施設
整形外科専門医研修施設
日本消化器内視鏡学会指導施設
日本胆道学会指導施設
泌尿器科専門医教育施設
麻酔科標榜研修施設



内視鏡室



関節鏡



先輩医師からのメッセージ

副病院長 高山 亘

急性疾患に対する外科治療に力を入れています

外科では、地域の特性から急性疾患に対する外科治療に力を入れています(ヘルニア嵌頓、急性虫垂炎、急性胆嚢炎、肛門疾患)。また、消化器がんに対し、内科と密に連携し、手術療法(開腹、腹腔鏡)、薬物療法、緩和治療等を行っています。

す。年間の手術件数は、約240件程度で月曜日から金曜日まで麻酔科医が全身麻酔を担当してくれています。手術内容は、鼠径ヘルニア修復術が多く、以下胆のう摘出術、大腸がん手術が続きます。

先輩医師からのメッセージ

医療局長 中堀 進

急性期医療から慢性期医療まで幅広く行っております

内科では、消化器疾患と循環器疾患を主に、幅広い内科疾患を診療しています。消化器疾患では、食道・胃・大腸・肝臓・胆道・膵臓の疾患に対して、内視鏡治療など低侵襲治療を得意としています。循環器疾患では、不整脈に対するペースメーカー挿入およびそのフォローなどを行っています。外

来では、消化器・循環器のほか、専門外来として糖尿病外来・肝臓外来・呼吸器内科・脳神経内科の診療を行っており、必要に応じて入院での対応も行っております。その他の内科疾患についての入院対応も適宜行っております。



看護局長からのメッセージ

看護局長 小安 麻子

地域を見つめて、人にやさしい看護を提供します

高齢化率の高い千葉県北東部香取地域の地域中核病院として、「ときどき入院、ほぼ在宅」を実現できるよう看護実践に取り組んでいます。入院患者の約7割が後期高齢者であるため、入院前から当院の訪問看護ステーションや地域生活期の多職種と協働し、「地域を見つめて人にやさしい看護が

私たちの誇りです」の思いを大切にできる看護師の育成を進めています。急性期から在宅医療、看取りまで、地域とのつながりを大切にし、患者が安心して暮らせるような支援を考え、患者・家族に寄り添い、その人らしい生き方を支える地域医療・看護と一緒に佐原病院で実践しませんか。



あなたのキャリア、ここでみつけませんか

＊ 臨床研修からレジデント、そして常勤医へ…

臨床研修修了後は、専門医取得のためのレジデント制度を用意しています。専門医資格を取得後、希望者には正規職員等に採用される道も開かれています。

【令和8年4月現在】

- 臨床研修修了者237名のうち55名がレジデント医へ
- レジデント採用者219名のうち73名が正規職員等へ



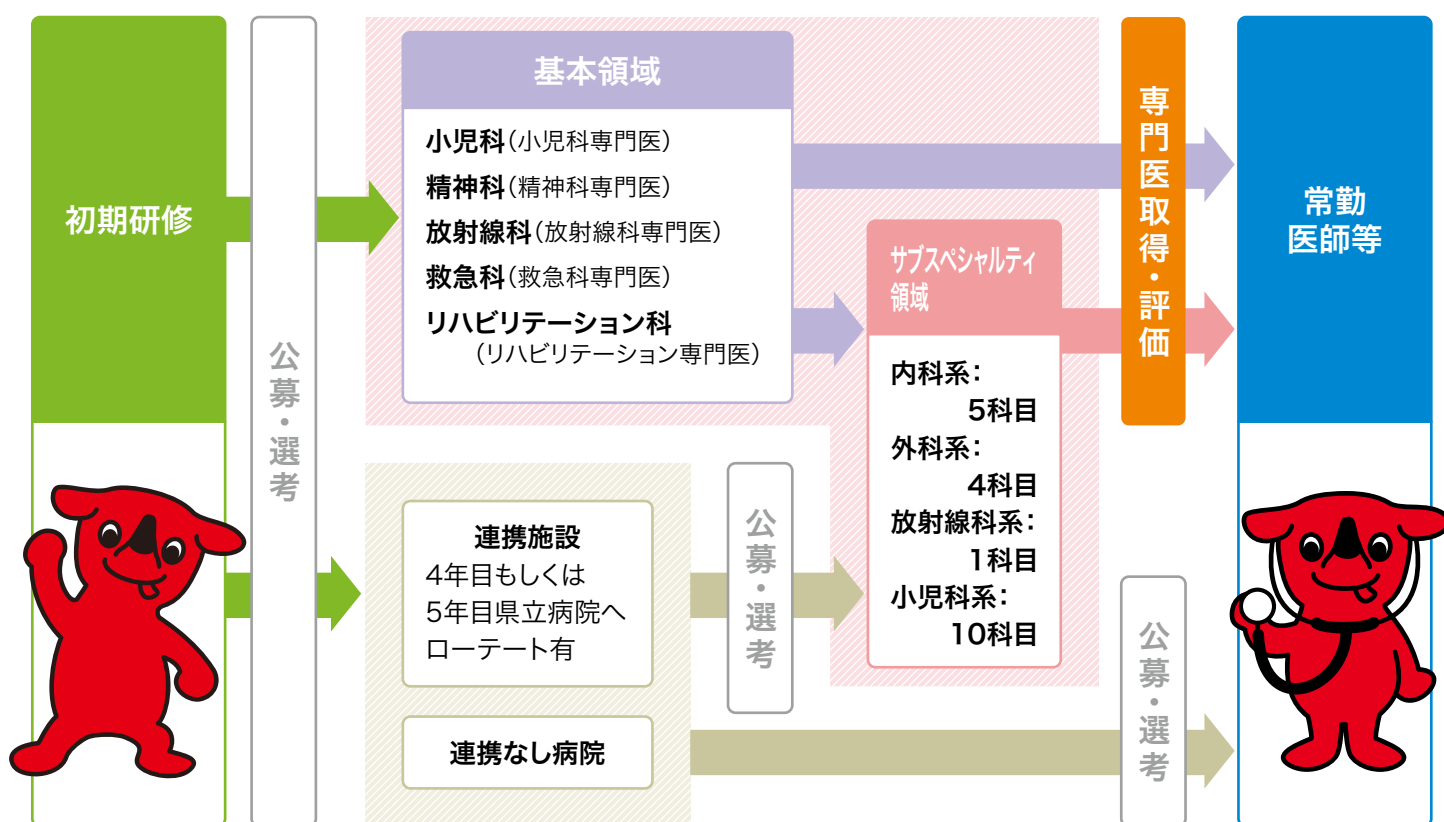
臨床研修医



レジデント医



常勤医師



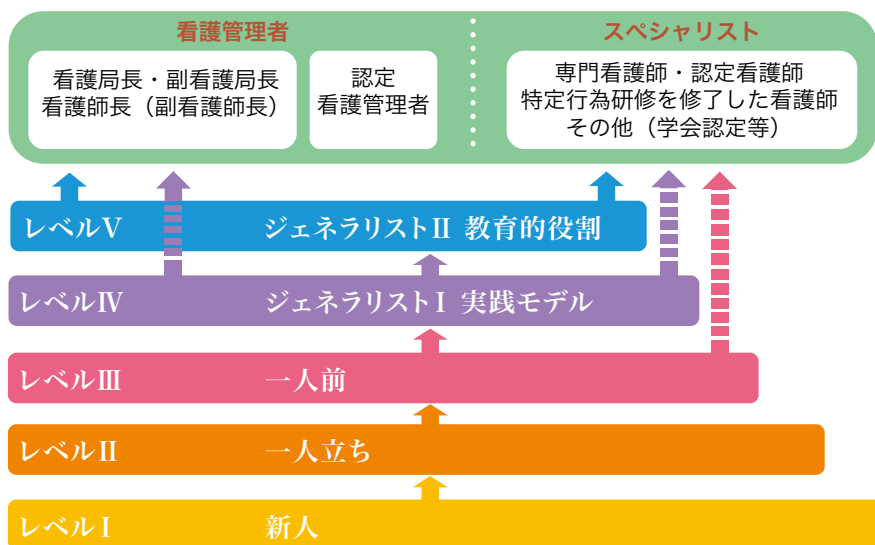
主な支援

学会参加
海外研修(短期)
連携大学院学位取得支援
子育て・介護支援

臨床研修医(年1回)、レジデント医、正規職員(海外含む)
レジデント医、正規職員
正規職員
育児休業、育児休暇、介護休暇等

～千葉県立病院のキャリアパス～

＊ 自分のペースで一步ずつ、なりたい私へ近づく。



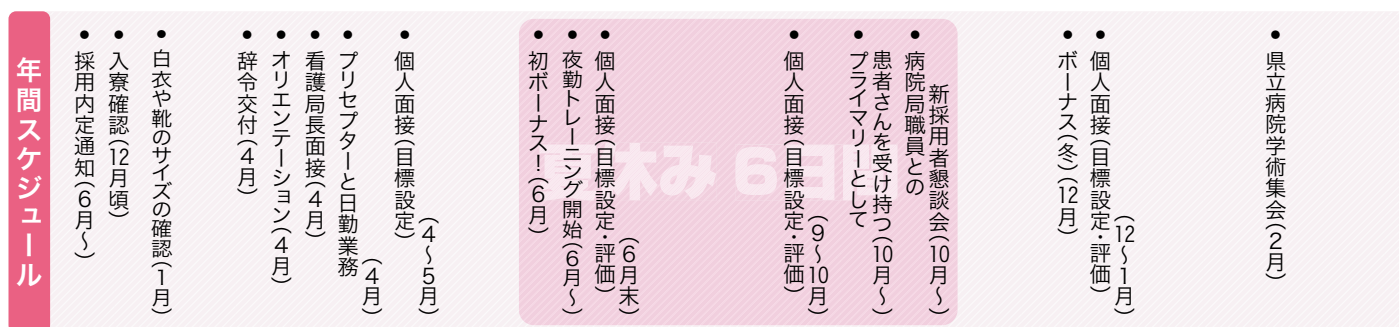
クリニカルリーダーシステム

段階的にStep upできる体制を整えており、
個々に合わせて成長できます。

資格取得支援

看護ケアの質の向上と自己実現・モチベーションの維持向上を目的に、認定看護師・専門看護師・学会認定のスペシャリスト・各インストラクターなどの育成に力を入れています。

＊ 新人ナースの一年…基礎から手応えのある毎日へ、少しずつ変わるあなたの景色



新採用者技術研修





フライトナース（総合救急災害医療センター）



CT撮影室（こども病院）



新生児集中治療室（NICU）（こども病院）



多彩なフィール



私らしい看護をここ

まずはインターンシップ、
病院見学にお越しください！！



集中治療室（ICU）（総合救急災害医療センター）



日帰り外来（がんセンター）



病棟にて（総合救急災害医療センター）



クリニック라운の訪問（こども病院）





在宅に向けたリハビリ（佐原病院）



DMAT（佐原病院）



研修の様子（がんセンター）

ド、広がる世界



で見つけないか？ *

お申込み方法は裏面へ >>>>



心臓リハビリテーション（循環器病センター）



ダヴィンチ（がんセンター）



患者総合支援センター（がんセンター）



薬剤の確認（循環器病センター）



病室にて（佐原病院）



採用情報や病院見学・インターンシップの詳細はこちらから

レジデント医募集

教育資源を生かした充実した研修



臨床研修医募集

プライマリケアから高度先端医療まで



看護師募集

あなたの笑顔が、誰かのしあわせ



問い合わせは、ホームページまたは下記の連絡先から

千葉県病院局経営管理課 医師・看護師確保対策室

☎043-223-3969

✉ byoukei3@mz.pref.chiba.lg.jp

千葉県病院局



<https://www.pref.chiba.lg.jp/byouin/>



病院見学・オンライン説明会・インターンシップのお申込み方法

かんたん3ステップ

1. QRコードを読み込む

希望の職種のQRコードを読み込んでください



レジデント医・臨床研修医用



看護師用

2. フォームに入力

申込フォームに必要事項を入力してください



❖レジデント医・臨床研修医

- 病院見学
日程調整を行いますので、見学希望日は複数(2~3)、見学希望日の1か月前までにお申し込みいただくと、よりスムーズにご案内出来ます。
- オンライン説明会
レジデント医募集・臨床研修医募集のページから、それぞれお申込みください。

❖看護師

インターンシップは、定員に達した場合、他の日程をご案内することもあります。

3. ご案内

決定後、担当からメール等でご案内いたします

※お申込み内容について、確認させていただくことがあります。

※入力内容に誤りのないよう送信前によくご確認ください。特に電話番号、メールアドレスに間違いがあるとご連絡できません。

※日程によっては、ご希望に添えないこともあります。 ※資料請求もこちらからお申込みいただけます。